

令和5年度 部の運営方針管理書

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針	<p>○生涯学習環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館、図書館、鳥の博物館などでは、互いに連携しながら地域特性や社会動向、学習ニーズを踏まえた学習機会の充実に努めます。また、学習情報の提供・学習相談等により、自主的な学習活動を支援します。 ・ 図書館では、移動図書館車の活用を推進するとともに前年度実施したアンケート結果をもとに「第二次子どもの読書活動推進計画」を策定し、学校や関係機関等との連携をさらに進め、子どもが自主的に読書活動を行えるような環境を整えていきます。 ・ 施設の整備・充実では、公民館、図書館、鳥の博物館などの施設機能の充実に努めます。適正な維持管理や計画的な修繕を行うとともに、学校施設や既存施設を有効活用し、身近な学習の場の確保に努めます。特に鳥の博物館では展示リニューアルに向けた計画作成を進めます。 ・ 学習で得た知識や経験を社会で活かすしくみづくりを進め、まちづくり活動へと発展するよう支援します。 ・ 新たな文化交流拠点施設について、関係課と情報共有するとともに、関係団体との意見交換を行うなど、引き続き施設の文化芸術発信機能について検討していきます。 <p>○文化芸術活動への支援と地域文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民が文化芸術に触れ、参加できる機会を充実するとともに、文化芸術活動の創出や地域固有の文化の保存・継承に取り組みます。 ・ 「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、旧井上家住宅などの史跡や白樺文学館などの文化的資源を「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかり、さらに効果的な事業運営に取り組みます。また、出土遺物や歴史資料の保管場所を確保するとともに文化財整理に採用したデータベースとリンクするスマホアプリを使えばいつでも誰でも資料検索できるようにするなど、文化財の活用を図っていきます。 ・ 学校部活動の地域移行に伴い、文化連盟など地域の文化団体と協働し、新たな体制づくりを進めます。 <p>○スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したイベントの実施、総合型地域スポーツクラブの活動支援などを通して、身近な場所でスポーツを楽しみ、健康な生活が送れるよう生涯スポーツを推進します。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。 ・ 体育施設の整備・充実では、市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕を行うとともに、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用によるスポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。 ・ 学校部活動の地域移行に伴い、スポーツ協会やスポーツ少年団など地域のスポーツ団体と協働し新たな体制づくりを進めます。 ・ 五本松運動広場の再整備にあたって、サッカーやラグビーを中心とした屋外競技に利用可能なグラウンドを整備するため、基本計画を策定します。

部 局 名	生涯学習部
部 局 長 名	菊地 統
部の運営方針に対する総合評価	<p>生涯学習部では、令和4年度から始まった我孫子市第四次総合計画基本構想の基本目標7に掲げる「人と文化を育むまちづくり」に基づき、市民が地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができる環境づくりを進めていくように、多様化する市民の学習意欲に応じて様々な学習環境を整備し、学習する機会を提供するとともに、成果を地域に生かせるよう各種事業を実施していくこととしています。</p> <p>令和5年度については、5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことから、徐々に市民の学ぶ機会としての学級や講座の開催、各種イベントもコロナ以前と同様に開催することができ、公民館や図書館、博物館、体育施設等の利用者数も増加しております。</p> <p>部の運営方針や各部局の個別計画に基づき、遅滞なく事業を実施できたことを評価します。</p>

令和5年度 課の目標管理書

課 名：生涯学習部 生涯学習課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 生涯学習推進事業

○公民館の学級・講座、単発講座では時代の変化やニーズに合った内容や、まちづくりに発展していくよう、社会や地域の課題をテーマとした内容を実施します。また、従来の対面式の講座形式に加え、ICT機器の活用によるオンライン講座の実施など、さまざまな手法による学習機会の提供を検討します。

○生涯学習出前講座では、市民団体や大学、研究機関などと連携しながら、社会や地域の中で活躍できる人材を発掘し、市民が学びたいときに気軽に学ぶことができるような体制の充実を目指します。

○市民が身近な場所で安全・安心に学習できるよう、生涯学習センターや湖北地区公民館を適正に維持管理を行うとともに、個別施設計画に沿った計画的な修繕を行います。また、学校施設などの既存施設の有効利用を推進するとともに、地域交流教室の適正な維持管理と活用促進を図ります

- ・生涯学習センター給水設備改修工事…12月中に20日間休館予定
- ・湖北地区公民館合併浄化槽改修工事…8月～10月休館予定

○第三次生涯学習推進計画の後期計画に基づいて、市が実施する生涯学習関連事業の進行管理を行い、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業のさらなる充実を図ります。

2. 新たな文化交流拠点施設整備の検討

○新たな文化交流拠点施設については、関係課と情報共有するとともに、施設の文化芸術発信機能について、関係団体と意見交換を行っています。また、文化施設整備基金の管理、運用を行

2. 課の目標への取組結果

・生涯学習センターの無線LAN増設工事は手法を変更し、令和6年度、国の交付金を活用し実施することとしました。そのほかの取組は予定通り実施しました。

・文化交流拠点施設整備については、湖北地区公民館ホール利用団体にアンケートを実施し、eモニターと合わせ、アンケート内容の分析・検証を行うとともに、市長と文化団体との意見交換会を実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・生涯学習推進事業については、目標に掲げた取組について、順調に事業を執行しました。引き続き、現状通り推進します。

・文化交流拠点施設については、課の目標で示した通り、整備の方向性について関係団体と意見交換会を実施し、順調に事業を進めることができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・令和5年度の取組を継続し、生涯学習推進事業の充実を図ります。

・文化交流拠点施設整備にあたりましては、今後も本市にとって最適な文化交流拠点施設の方向性について、関係課と情報共有するとともに、財政的な観点も踏まえながら慎重に検討を進めていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	生涯学習推進事業
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然環境や文化、地域の課題に関心を持ち、理解を深めてもらえるよう、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に活かせるよう支援します。 生涯学習に役立つ情報の発信や生涯学習人材情報・団体情報の提供、出前講座、講演会など、市民の自主的・主体的な学習を支援します。 将来を担う子ども達が、夢や希望を掲げられるよう、専門的な知識を持つ地域の指導者や学校、企業などとの連携による学び体験を通して支援します。 	
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン（我孫子地区公民館の運営手法の検討）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	成人式	アピコでなんでも学び隊
	地域交流教室の管理・運営	保育事業
	生涯学習推進事業	湖北地区公民館の管理・運営
	視聴覚機材等の貸出	公民館維持管理
	生涯学習推進計画の進行管理	生涯学習センターの管理・運営
	のびのび親子学級	出前講座の運営
	家庭教育学級	指 湖北地区公民館改修工事
	熟年備学	指 生涯学習センター改修工事
長寿大学		
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	湖北地区公民館指定管理委託 R1~R5年度 211,347千円、湖北地区公民館舞台照明調光設備貸借 R1~R10年度 38,660千円、我孫子市生涯学習センター総合管理運営業務委託 R2~R6年度 349,760千円	

2. 事業費及び人工（Plan & Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	160,070	0	令和4年度（年度末時点）		3.94	8.20
令和5年度	当初予算額	254,410	0	令和5年度	4月1日時点	4.45	7.80
	補正後予算額	244,062	0		年度末時点	4.65	7.80
	決算額	241,385	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値（Plan & Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	学級・講座の実施回数	回	目標値	144	159	159	159	159
			実績値	131	166	160		
活動 指標	施設の保守管理執行	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果 指標	学級・講座の満足度	%	目標値	80	82	85	85	85
			実績値	81	93	95		
成果 指標	公民館（我孫子・湖北）及び地域交流教室の利用件数	件	目標値	12,000	12,000	12,100	12,100	12,200
			実績値	9,680	10,022	10,465		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	公民館学級受講者からのアンケート結果から、満足度は高かった。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	生涯学習推進計画に基づき、施策の総合的推進を図るとともに、生涯学習事業の充実に努めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	新たな文化交流拠点施設整備の検討	
	担当部署名	生涯学習部 生涯学習課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実に努めるとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	既存施設の効率的な利用を進めるとともに、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。		
関連する市の計画等	我孫子市生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	指	文化交流拠点施設の整備	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	0	0	令和4年度 (年度末時点)	0.10	0.20	
令和5年度	当初予算額	0	0	令和5年度	4月1日時点	0.10	0.20
	補正後予算額	0	0		年度末時点	0.10	0.20
	決算額	0	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
成果 指標	建設構想(案)をもとに、施設(ホール)の機能・規模について方向性を集約する。	%	目標値	30	40	50	60	90
			実績値	20	40	50		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	施設整備にあたり、施設に求められる機能について、eモニター、利用者アンケート、文化団体との意見交換会を通じて、多くの方のご意見を整理することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	文化交流拠点施設の建設には多大な費用を要することから、今後も、本市にとって最適な文化交流拠点施設の方向性について、関係課と情報共有し、財政的な観点も踏まえながら検討します。

令和5年度 課の目標管理書

課 名：生涯学習部 文化・スポーツ課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

○文化芸術活動への支援と地域文化の継承

・市民が文化・芸術に触れる機会を充実するため、市民文化祭を開催するとともに、後援・共同・共催事業を通じて自主的に文化芸術活動に取り組む市民を支援します。子どもを対象とした事業として、子どものための舞台鑑賞事業を実施するほか、めるへん文庫事業の一環として創作ワークショップを実施し、子どもたちの創作意欲につなげていきます。また、郷土芸能祭と郷土芸能体験教室を開催し、伝統文化の保存・継承に取り組みます。

・市内に残る文化財と白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧井上家住宅など歴史文化施設を「我孫子市文化財保存活用地域計画」に基づき、「我孫子遺産」として積極的に保存・活用をはかります。また、今後の活用に向けて、出土遺物や歴史資料の保管場所を確保します。

○スポーツの振興

・令和4年度に策定した「我孫子市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ協会、スポーツ少年団、スポーツ推進委員など地域の人材と連携したスポーツイベントの実施、幅広い参加者を募る総合型地域スポーツクラブの活動支援を通して、生涯スポーツの推進を図ります。また、生涯スポーツを支える指導者の育成に関係団体等と連携して取り組みます。

・市民体育館をはじめとした体育施設の計画的な修繕、学校体育施設開放の適切な管理運営、民間スポーツ施設の活用や近隣市のスポーツ施設との相互利用などを通じて、スポーツ・レクリエーション活動の環境づくりに取り組みます。また五本松運動広場整備基本計画を策定し、今後の整備につなげていきます。

・学校部活動の地域移行に伴い、文化連盟、スポーツ協会、スポーツ少年団等関係団体、学識経験者、学校関係者からなる「仮称 学校部活動地域移行協議会」を開催し、地域の実情を反映させた「地域スポーツクラブ」の活動を支援します。

2. 課の目標への取組結果

・市民文化祭を盛り上げるため、イベント「みんなの文化体験会」と「オープニングセレモニー」を実施しました。また、めるへん文庫事業を一環としてワークショップ「めるへん学校」を開催し、PRと作品応募促進を図りました。

・文化財の積極的な活用を図るため、旧井上家住宅屋外トイレ設置工事を実施したほか、資料保管場所として旧ヤング手賀沼建物の改修設計を行いました。

・夏休み子ども向けプール開放事業をこれまで小学校プールを使用してきましたが、熱中症リスクを避けるため、民間屋内プール事業者に委託し、安心安全性を高めました。

・五本松運動広場の再整備を進めるのにあたって、整備方針となる「五本松運動広場整備基本計画」を策定しました。

・中学校の部活動を地域移行するのにあたって、スポーツ関係団体、文化団体、保護者、中学校長、学識経験者、公募市民からなる「部活動地域移行検討委員会」を3回開催し、アンケート調査を通じて部活動の現状を把握し、これをもとに基本方針を定め、令和6年度開始予定の実証事業に備えました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

・スポーツ振興、歴史文化財、文化振興の3係とも、コロナ対策の平準化に合わせてイベントを実施し、集客は以前に復してはいないものの、市民との協働で目標通りの成果を上げることができました。また、前例にとらわれず、時代に即した運営を図ることができました。

・部活動地域移行は現状把握から基本的な考え方の整理ができました。

・施設の改修、建設については今年度予定の通り概ね推進することができました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・部活動地域移行は教育委員会（文化・スポーツ課、指導課）が主導しつつ、学校、地域クラブの担い手となる市民、保護者など地域との連携のもと令和8年度の休日部活動の地域クラブ完全移行に向けて進めていく必要があります。

・スポーツ振興、歴史文化財ともに、不足している施設や機能について、様々な機会を捉えて実現化するよう努力していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの文化・芸術活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	子どもたちの豊かな感性を育むため、創作活動に親しみを持ってもらう「めるへん文庫」事業や、舞台芸術を鑑賞する機会の提供を推進します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	めるへん文庫		
	子どものための舞台鑑賞事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工		
				正職員	会計年度等			
令和4年度	決算額	1,718	0	令和4年度 (年度末時点)		1.10	0.40	
令和5年度	当初予算額	3,559	0	令和5年度	4月1日時点	1.10	0.80	
	補正後予算額	3,252	0		年度末時点	1.10	0.80	
	決算額	2,864	0					
	次年度へ繰越	0	0					

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	めるへん文庫ワークショップの開催数	回	目標値		1	1	1	1
			実績値		1	1		
活動 指標	めるへん文庫の刊行数	冊	目標値		1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
成果 指標	子供のための舞台鑑賞の来場者数	人	目標値		200	200	200	200
			実績値	202	460	226		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会の提供を推進することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、子どもたちが心豊かに成長できるよう、創作活動や舞台鑑賞できる機会の提供を促進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツを通じた交流人口の拡大	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	4-5 交流・関係人口の拡大	
	施策の展開内容	交流・関係人口の拡大を図るため、市内外の人に、本市に魅力を感じ愛着を持ってもらえるよう、市民活動団体や事業者などと連携して、手賀沼周辺環境をはじめ、自然、鳥、文化、芸術など近隣地域にはない我孫子ならではの地域資源の活用と磨き上げを行います。	
事務事業の目的 ・概要	多くの方が訪れ、市の魅力を知ってもらえるよう、手賀沼とその周辺でのスポーツイベントの開催やアウトドアアクティビティの普及を推進します。		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	ふれあいキャンプ場管理運営		
	手賀沼チームラン・キッズランうなぎカップ		
	手賀沼エコマラソンの運営		
	柏レイソルホームタウン事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	11,125	0	令和4年度 (年度末時点)	0.80	0.64	
令和5年度	当初予算額	12,431	0	令和5年度	4月1日時点	1.00	0.64
	補正後予算額	12,431	0		年度末時点	1.00	0.64
	決算額	11,689	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	うなぎカップ参加人数	人	目標値		710	710	710	710
			実績値	0	511	476		
活動 指標	手賀沼エコマラソン参加人数	人	目標値		10,000	10,000	10,000	10,000
			実績値	0	6,431	7,202		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	手賀沼周辺での事業実施を通じて、交流人口の拡大・市のPRを図ることができた。また、スポーツ実施率の向上に起用する事業であった。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、スポーツ活動を通じた手賀沼周辺の活性化、交流人口の拡大を図る必要があるため。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	発掘調査及び記録保存	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	市の歴史を後世に継承するため、発掘調査、歴史資料の調査、適切な記録保存を行うとともに、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	公共事業発掘調査		
	考古遺物整理		
	市史調査研究		
	不特定遺跡発掘調査		
	民間開発発掘調査		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	8,057	0	令和4年度 (年度末時点)		1.80	10.92
令和5年度	当初予算額	9,407	0	令和5年度	4月1日時点	1.80	9.84
	補正後予算額	10,404	0		年度末時点	1.80	11.34
	決算額	8,868	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	発掘調査実施率 (実施件数/発掘調査しなければならない件数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
活動 指標	出版掲載等許可実施率 (許可数/申請数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
活動 指標	閲覧申請対応率 (閲覧数/申請数)	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
成果 指標	発掘調査報告書の刊行数	冊	目標値	3	2	2	2	2
			実績値	3	3	5		
成果 指標	市史関係図書の刊行数	冊	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	2	2	1		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	市民からの申請があった場合、遅滞なく業務を行うことができました。また、調査した結果を刊行物として市民に還元することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市の魅力を広めるために、引き続き、調査・研究を進めていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化財の保存と活用	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	市の歴史や文化、風土をより身近に感じてもらうため、「我孫子遺産」の保存整備とネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。		
関連する市の計画等	我孫子市文化財保存活用地域計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	白樺文学館照明設備設計		旧井上家住宅屋外トイレ設置工事
	文化財収蔵施設の整備検討・実施設計		
	旧井上家住宅補修工事、トイレ設置工事実施設計		
	文化財保存活用地域計画の推進		
	杉村楚人冠記念館の保存と活用		
	文化財施設の管理・活用		
	文化財の指定調査と保存支援		
	文化財説明版・誘導版の整備		
	文化財展示会の実施		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	27,560	0	令和4年度 (年度末時点)	2.90 / 3.80
令和5年度	当初予算額	34,720	0	令和5年度 4月1日時点	2.70 / 3.70
	補正後予算額	69,600	0		
	決算額	64,408	0	令和5年度 年度末時点	2.70 / 3.70
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	文化財保存活用地域計画協議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	1
			実績値	2	2	2		
活動 指標	文化財審議会の開催数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		
活動 指標	説明板・誘導板の設置・更新数	基	目標値	3	2	2	2	2
			実績値	8	4	5		
成果 指標	文化財指定件数	件	目標値	1	1	1	1	1
			実績値	1	1	1		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市文化財保存活用地域計画に基づき、事業を行うことができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	我孫子市文化財保存活用地域計画に基づいて事業を進めていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	文化芸術活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-2 歴史・文化の保存・継承と文化の振興	
	施策の展開内容	歴史資料の収集・保存に努めるとともに、市内の文化財などの一体的な活用を図ります。 誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、これまで大切に育まれてきた伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、施設の利用や情報発信に関する支援を行います。 幅広い年代の市民が親しめるような文化イベントを企画するとともに、情報を広く発信し、文化・芸術に触れたり、体験したりする機会の充実を図ります。 本市に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、後継者育成の支援に取り組みます。 		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	郷土芸能活動の保護育成		
	市民参加型コンサート		
	文化芸術振興活動支援		
	文化祭		
	文化事業市民スタッフの活用		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	6,781	0	令和4年度 (年度末時点)	1.10	0.40	
令和5年度	当初予算額	5,137	0	令和5年度	4月1日時点	1.10	0.80
	補正後予算額	5,137	0		年度末時点	1.10	0.80
	決算額	4,493	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	後援等事業の承認件数	件	目標値		70	70	80	100
			実績値	65	63	72		
活動 指標	市民文化祭出演団体数	数	目標値		30	32	32	32
			実績値	6	26	26		
成果 指標	市民参加型コンサートの来場者数	人	目標値		100	100	100	200
			実績値		52	80		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	文化・芸術に親しむ機会の充実を図ることができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	今後も、誰もが文化・芸術に親しむ機会の充実を図るとともに、伝統文化を後世に受け継ぐことができるよう、保存と継承に取り組みます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	スポーツの奨励	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無や年齢に関わらず誰もが生涯にわたってスポーツに親しめるよう、スポーツ関係団体などと連携し、スポーツの普及活動とスポーツを楽しめる環境づくりに取り組みます。 ・健康の保持増進や地域のコミュニティづくりを図るため、スポーツ推進委員などと連携し、誰もが気軽に参加できる総合型地域スポーツクラブなどの団体を支援します。 ・スポーツの普及と競技力向上のため、スポーツ指導者の養成に取り組みます。 ・スポーツ人口拡大のため、民間のスポーツクラブや大学などの教育機関、近隣市と連携し、使用できる施設やスポーツを指導する人材の確保などに取り組みます。 		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	健康スポーツ普及事業		
	スポーツ振興事業		
	部活動の地域移行		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	16,853	0	令和4年度 (年度末時点)	1.10	0.00	
令和5年度	当初予算額	20,488	0	令和5年度	4月1日時点	1.40	0.00
	補正後予算額	24,006	0		年度末時点	1.40	0.00
	決算額	23,423	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	総合型地域スポーツクラブ会員数	人	目標値		500	500	500	500
			実績値	385	376	402		
活動 指標	スポーツ大会出場奨励金交付件数	件	目標値	150	200	200	200	200
			実績値	79	147	198		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	我孫子市スポーツ推進計画に則り、誰もが生涯に渡ってスポーツに親しめるよう、関係団体と連携して事業を実施することができた。総合型地域スポーツクラブにおいては、令和6年3月に子ども中心の新クラブが設立されるなど、スポーツ人口の拡大が期待される。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	誰もが生涯に渡ってスポーツに親しめる施策を継続的に実施する必要があるため。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	体育施設の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 文化・スポーツ課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-3 スポーツの振興	
	施策の展開内容	誰もが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくるとともに、競技力向上への支援や指導者の育成、スポーツ施設の適正な維持管理と運営に取り組みます。	
事務事業の目的 ・概要	安全で快適にスポーツができる環境を整備するため、市民体育館など市のスポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、新たな施設の整備について、民間活力の導入も含めて検討していきます。		
関連する市の計画等	我孫子市スポーツ推進計画、我孫子市民体育館長寿命化計画、我孫子市体育施設個別施設計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	指	五本松運動広場の整備	指 小中学生へのプール開放事業
		市民体育館維持補修事業	上沼田野球場フェンス修繕
		市民体育館改修事業	
		市民体育館管理運営	
		市民体育館管理運営 (備品購入)	
		学校体育施設開放事業	
		近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設の一般開放の推進	
		体育施設維持補修・改修 (含む放射能対策)	
		武道施設の建設整備の検討	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)
令和4年度	決算額	188,847	0
令和5年度	当初予算額	199,177	0
	補正後予算額	216,708	0
	決算額	188,673	0
	次年度へ繰越	26,070	0

年度		人工	
		正職員	会計年度等
令和4年度	(年度末時点)	1.10	1.14
令和5年度	4月1日時点	1.40	0.96
	年度末時点	1.40	0.96

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	学校開放の延べ利用人数 (学校開放利用人数、 プール開放の利用人数) ※令和5年度からプール開放事業を民間委託した ため民間プール開放の利用人数を含めています。	人	目標値		210,000	210,000	210,000	210,000
			実績値	107,728	152,171	162,637		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	安全・安心で快適なスポーツ環境の維持・管理に取り組むことができた。五本松運動広場の整備では、「五本松運動広場整備基本計画」を策定した。今後、本計画に基づき計画的に事業を進める。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	安全・安心な環境整備、施設運営に継続的に取り組み、スポーツに親しめる環境を維持する必要があるため。

令和5年度 課の目標管理書

課 名 : 生涯学習部 鳥の博物館

1. 課の目標 (部の運営方針に基づいた取組方針)

1. 環境学習の推進

○地域の自然を客観的に理解できるよう、鳥類の科学を通じたグローバルな視点と、身近な鳥の生態観察を通じたローカルな視点との両面からの情報収集と提供を行います。

○鳥類標本の収集活動を行うとともに、収蔵標本の維持管理と情報提供に努めます。

○鳥類の生息状況調査を継続し、地域の自然環境の変化を捉えられるようにします。

○手賀沼周辺の自然環境を体験的に理解できるような環境学習活動を展開します。

○市民スタッフや友の会会員を中心に、市民との協働事業を展開します。

2. 博物館の管理運営

○博物館施設の適切な維持管理に努めます。令和5年度は受変電設備、昇降機、給排水設備を更新します。

○市民団体から寄贈を受けた鳥のモニュメントを博物館前の駐車場に設置します。

○鳥の博物館の活動を広く知っていただけるよう積極的に情報発信するとともに、博物館の魅力向上に努め、博物館の応援者を増やします。

○関連施設との交流・情報交換を行い、各方面に開かれた博物館を目指します。

3. 展示のリニューアル

○展示リニューアル計画の作成に取り組みます。

2. 課の目標への取組結果

1で掲げた課の目標について、社会情勢の影響により翌年度に繰越しとなった昇降機の更新工事を除く全ての取組を実施しました。

3. 取組結果に対する評価 (所管する事務事業の取組を踏まえた評価)

新型コロナの5類への移行を受け、イベント等について制限なく実施することで、入館者数が概ねコロナ前の水準まで回復していることは評価できると考えます。また、一部社会情勢の影響を受け翌年度へ繰越しとなった事業があったものの、施設の改修工事やジャイアントモアモニュメントの設置についても、概ね予定どおり実施できたことは評価できると考えます。

4. 今後の展開 (改善や見直しが必要な点、事業など)

令和5年度の取組を継続するとともに、展示リニューアルについては、展示リニューアル基本計画検討委員会を令和6年度も引き続き開催し、令和6年度中に展示リニューアル基本計画を策定します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館による環境学習の推進
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・(公財)山階鳥類研究所と協力し、鳥類・自然環境に関する講座や講演を行うとともに、さらなる連携・交流を図ります。 ・博物館の魅力を向上させるため、新たな展示手法の導入と展示内容の充実を図ります。 ・鳥の博物館友の会や市民スタッフと連携し、博物館資料及び手賀沼周辺の環境フィールドを利用した調査やイベントの実施など、環境学習の推進を図ります。 	
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画、第5次行政改革推進プラン(鳥の博物館の展示リニューアルの検討と運営手法の見直し)	
当該年度 実施事業(Plan) 指: 指定事務事業	指	鳥の博物館展示リニューアル事業
		あびこ自然観察隊
		てがたん
		企画展の実施
		室内啓発イベント
		常設展の充実
		鳥類生息状況調査
		ジャパンバードフェスティバル
		友の会・市民スタッフの活動支援
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業	鳥の博物館展示リニューアル事業 R5~R6年度 880千円	

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	12,073	0	令和4年度 (年度末時点)		2.40	5.20
令和5年度	当初予算額	9,435	0	令和5年度	4月1日時点	2.60	1.30
	補正後予算額	9,293	0		年度末時点	2.60	1.30
	決算額	8,400	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
成果 指標	観察会参加人数(てがたん・あびこ自然観察隊)	人	目標値		150	360	360	400
			実績値	114	201	190		
活動 指標	観察会開催数(てがたん・あびこ自然観察隊)	回	目標値	17	17	18	18	18
			実績値	11	16	15		
成果 指標	館内啓発イベント参加者数	人	目標値		400	400	400	500
			実績値	336	267	594		
活動 指標	館内啓発イベント回数	回	目標値		10	10	10	12
			実績値	6	8	12		
活動 指標	ミュージアムショップの売り上げ額	千円	目標値	3,500	4,800	4,800	4,800	4,800
			実績値	4,418	4,774	3,592		
活動 指標	講習会参加者数(サイエンストーク・鳥学講座・ゲストトーク)	人	目標値		1,500	1,500	1,500	1,500
			実績値	1,489	980	1,035		
成果 指標	市民スタッフの登録者数	人	目標値		25	25	25	30
			実績値	21	21	22		

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	館内啓発イベント参加者数は目標値を上回った。受変電更新工事や給排水設備改修工事に伴って休館したため、ミュージアムショップの売り上げ額は目標値に届かなかった。しかし、休館中も学童に赴き教育普及を行った。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	館内・館外のイベントを従来どおり実施する。また、ミュージアムショップの商品を来館者が欲しいと感じるように、より魅力的なものへと変えていく。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	鳥の博物館の管理運営	
	担当部署名	生涯学習部 鳥の博物館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 鳥の博物館の施設・設備を適切に維持管理するとともに資料の充実を図ります。 日本産鳥類全種の剥製標本及び骨格標本のコレクションを完成させ、適切に維持管理を行っていきます。 		
関連する市の計画等	第三次生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	図書・映像資料の整理とデータ作成		
	鳥類標本・資料の収集		
	ミュージアムショップの充実		
	博物館施設設備の維持管理		
	指 鳥の博物館改修工事		
	指 鳥の博物館モニタメント設置		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	18,419	0	令和4年度 (年度末時点)	1.60 / 1.30
令和5年度	当初予算額	106,009	0	令和5年度 4月1日時点	1.80 / 5.00
	補正後予算額	104,941	0		
	決算額	49,014	0	令和5年度 年度末時点	1.80 / 5.00
	次年度へ繰越	53,155	0		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
成果 指標	収蔵標本数	点	目標値	3,700	3,750	4,100	4,300	4,500
			実績値	3,710	3,869	3,946		
成果 指標	標本の3Dデータ作製数	点	目標値	3	6	20	35	50
			実績値	5	7	2		
活動 指標	年間開館日数	日	目標値	308	308	210	309	308
			実績値	308	308	188		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
ほぼ順調	3Dデータを用いて夏休みのイベントを実施することができた。受変電更新工事や給排水設備改修工事に伴って休館した。標本の作製や収集作業は従来よりも制限され目標値に届かなかった。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	収蔵している資料や3Dプリンタで作製した標本模型をイベントなど様々な方法で活用していく。また、収蔵標本を適切な環境で管理・保存できるよう、老朽化した施設の改修工事を進める。

令和5年度 課の目標管理書

課 名 : 生涯学習部 図書館

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 子どもの読書活動の推進

○第二次子どもの読書活動推進計画策定をします。学校での学習活動における図書館利用促進をバックアップし、移動図書館の学校巡回および各地域への巡回を継続していくこと等を重点施策とした計画を推進していきます。

2. 図書館の利用促進

○ホームページ等を活用した情報発信・魅力発信・利用促進をおこないます。

ホームページで読書に結び付く情報を随時発信し、電子書籍の導入にむけた検討を進めます。また、新たな利用層の開拓をおこなうためバナー広告事業を導入していきます。

3. 図書館の管理運営

○安全安心な利用ができるよう施設の維持・管理・修繕を計画的に実施します。

2. 課の目標への取組結果

1. 子どもの読書活動の推進は、令和6年3月に「子どもの読書活動推進計画」が終了するにあたり、今後も継続して子どもの読書活動を推進していくため、第二次となる計画を庁内策定委員会、生涯学習審議会、パブリックコメント等で意見を集約し策定しました。

2. 図書館の利用促進は、バナー広告事業を実施し、実際にバナー広告掲載の応募がありました。また、令和6年度に電子図書館の導入が実現できるよう検討しました。

3. 管理運営は、布佐分館の外部改修工事など安全安心な利用ができるよう修繕工事を計画的に実施しました。

3. 取組結果に対する評価（所管する事務事業の取組を踏まえた評価）

1. 子どもの読書活動の推進は、今後も関係各課と協力して本事業を推進していくための第二次計画策定ができたことを評価します。

2. 図書館の利用促進は、バナー広告掲載により広告収入を図書館運営費に反映することができました。また、我孫子市初となる電子図書館の導入は新たな利用の促進に役立つことと考えます。

3. 管理運営は、計画通り修繕を実施でき、安全安心な読書環境を提供できました。

4. 今後の展開（改善や見直しが必要な点、事業など）

・電子図書館の導入により、新たな市民利用を促進するとともに、紙ベースの本についても引き続き専門職による選定を行い、総合的にかつ時代に合った蔵書構成を整えていく必要があります。

・湖北台の図書館については、関係各課と積極的に協議し、方向性を出していく必要があります。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	子どもの読書活動の推進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-4 心豊かにする体験・活動の推進	
	施策の展開内容	子どもたちが心豊かに成長できるよう、家庭・学校・地域・行政が連携しながら、さまざまな体験や活動に参加できる環境づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	読書の楽しみを広げるとともに、学習活動における図書館利用の促進を図り、小中学校と連携・協力し、学校図書館の充実と調べ学習のバックアップ体制を整えます。		
関連する市の計画等	生涯学習推進計画、我孫子市子どもの読書活動推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	児童へのサービス		
	子どもの読書活動推進計画の進行管理		
	子どもの読書活動推進計画 (第二次) 策定		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	3,229	0	令和4年度 (年度末時点)	1.50 / 1.25
令和5年度	当初予算額	3,495	0	令和5年度 4月1日時点	1.45 / 1.40
	補正後予算額	3,495	0		
	決算額	3,461	0	令和5年度 年度末時点	1.45 / 1.40
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	文字活字文化の日関連事業よむよむラリーの ゴール数	枚	目標値	1,525	1,530	1,535	1,540	1,555
			実績値	1,768	2,050	1,679		
成果 指標	児童書年間貸出冊数	冊	目標値	130,688	130,800	130,900	131,000	131,300
			実績値	176,688	187,177	174,683		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	図書館でのイベントの開催や学校および保育園、その他関係機関と連携し、子どもの読書活動を推進することができました。また、「子どもの読書活動推進計画」が令和6年3月で計画年度が終了することから、新たに「子どもの読書活動推進計画 (第二次)」を策定しました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	策定した「子どもの読書活動推進計画 (第二次)」に基づき、我孫子で育つすべての子どもたちの読書活動を支えるために学校や保育園、その他関係機関と図書館が連携していくことが重要であると考え、現状通り推進していきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の管理運営
	担当部署名	生涯学習部 図書館
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 各図書館、移動図書館の維持管理・運営形態について、我孫子市公共施設等総合管理計画との整合性を図りながら、今後の老朽化を見据えて修繕や買い替え等を計画的に進め、安全で快適な読書環境を提供していきます。 市民の自主的な学習活動を支援し、発表する場の提供をおこないます。 	
関連する市の計画等	生涯学習推進計画、我孫子市民図書館長寿命化計画、第5次行政改革推進プラン（市民図書館の運営手法の検討）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	布佐分館会議室の提供（通年）	
	湖北台分館・布佐分館ミニギャラリーの提供（随時）	
	アピスタ本館資料持ち出し防止システム修繕	
	アピスタ本館おはなしのへや空調改修工事	
	布佐分館1階開架ブラインド交換	
	布佐分館・湖北台分館清掃委託	
	指 図書館布佐分館の改修	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和4年度	決算額	17,397	0	令和4年度（年度末時点）	0.90 / 0.20
令和5年度	当初予算額	79,271	0	4月1日時点	0.65 / 0.20
	補正後予算額	81,623	0		
	決算額	75,838	0	年度末時点	0.65 / 0.20
	次年度へ繰越	0	0		

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	布佐分館会議室の利用回数（年間）	回	目標値	111	112	113	114	117
			実績値	96	169	57		
成果 指標	施設の安全性達成率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント
順調	指定事務事業である布佐分館の外部改修工事、昇降機改修工事について、予定通り実施しました。また、アピスタ本館においても「おはなしのへや」の空調改修工事及び資料持ち出し防止システム修繕を予定通り実施し、安全安心な施設利用を提供することができました。

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	利用者が安心して利用できる施設を維持していくためには修繕や改修は必要であることから、長寿命化計画に基づき実施していきます。また、布佐分館の会議室については、通常の会議利用のほかミニギャラリーとして利用できることも含めPRをおこなっていきます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	図書館の利用促進	
	担当部署名	生涯学習部 図書館	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	7-1 生涯学習の推進	
	施策の展開内容	地域の自然や文化に愛着を持ち、豊かな人生を送ることができるよう、市民一人ひとりの学ぶ意欲に応じて、さまざまな機会を提供するとともに、成果を地域に活かせる環境づくりに努めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館では、市民の生涯学習を支援するため、蔵書の充実を図るとともに、電子書籍の導入に向けた取組とインターネットを活用した情報提供を進めていきます。 ・市民が読書に親しめるよう、ホームページなどを利用した情報発信による読書普及や移動図書館の活用を推進していきます。 		
関連する市の計画等	生涯学習推進計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	カウンターサービス (貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等)	読書普及活動 (講師派遣・出前講座)	
	ハンディキャップサービス (図書館利用に障害がある方へのサービス)	図書館の情報化推進	
	成人・青少年へのサービス	図書館資料管理	
	移動図書館業務 (委託)		
	市外図書館・大学・関連機関との連携協力		
	図書館PR		
	施設・団体への貸出サービス		
	実習生受け入れ・施設見学 (一般・児童・生徒)		
	郷土行政資料サービス		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	市民図書館システム提供業務委託 R3~R8 163,560千円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和4年度	決算額	59,277	0	令和4年度 (年度末時点)	8.30	27.25	
令和5年度	当初予算額	62,826	0	令和5年度	4月1日時点	7.61	27.40
	補正後予算額	62,123	0		年度末時点	7.61	26.70
	決算額	61,860	0				
	次年度へ繰越	0	0				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和9年度
活動 指標	年間貸出利用者数 (12歳以下、団体は除く)	人	目標値	167,133	168,000	168,000	168,000	168,000
			実績値	222,374	238,014	226,641		
活動 指標	移動図書館貸出冊数	冊	目標値	19,965	20,000	20,100	20,200	20,300
			実績値	42,014	52,299	46,454		
成果 指標	人口一人当たりの貸出冊数	冊	目標値	5	6	6	6	7
			実績値	7	7	7		
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					
			目標値					
			実績値					

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント
順調	図書館の利用促進のための事業はどれも図書館サービスをおこなううえで重要なものであり、全ての事業とも予定通り実施することができました。また、布佐分館の昇降機改修工事に伴う臨時休館時には代替サービスとして移動図書館の特別巡回をおこない、利用者の利便性を確保することができました。

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等
現状通り推進する	図書館は市民の学習機会を支える重要な施設であることから、利用者の利便性を確保しながらサービスを継続していきます。また、電子図書館を導入し、図書館を利用したことのない市民に対しても図書館サービスをおこなえるようPRをしていきます。